

日 時	令和8年1月21日(水) 14:30~15:20
学校名/機関名	栃木県立鹿沼南高等学校
対 象	2年生(32名) 教職員(3名)
講 師	陳 賢徳 氏(株式会社フェドラ 代表取締役)
内 容	<p>生徒が専門的な知識に触れ、社会における自らの役割を深く考えることを目的として、グローバル社会で必要とされる資質について講話を行いました。</p> <p>まず、朝鮮人参(朝鮮お種人参)の国産化プロジェクトについて解説。わずかな種から栽培を広げた先人たちの挑戦を紹介し、専門的な知見が地域経済や国の財政を支えた歴史的背景を伝えました。これを受け、生徒たちに対し「自分たちが住む地域は古くから大陸と繋がり、新しい価値を生み出してきた拠点である」と、郷土への誇りと広い視野を持つよう促しました。</p> <p>また、現代のビジネスシーンにおける重要課題である「ダイバーシティ(多様性)」についても言及。異なる文化や知恵が混ざり合うことで新しい歴史が作られるプロセスを「種と土」の関係に例え、自分とは異なる個性を尊重し、協力して成果を出す姿勢こそが、将来社会人として自立する上で不可欠であることを強調しました。</p>

